

朝倉小学校 適正規模地区委員会だより

朝倉小学校適正規模地区委員会 平成27年7月15日 No.3

第3回「朝倉小学校適正規模地区委員会」を開催しました

7月2日(木)に「第3回朝倉小学校適正規模地区委員会」を開催し、アンケート実施や今後の進め方について話し合いました。話し合いの結果、アンケートを行い、PTA(保護者)の考え方、統合について課題と感じていることを把握し、その上で統合について検討を進めていくこととなりました。

○協議内容

(1) アンケートの実施について

<主な意見>

- ・まずは、実際に子どもが在学しているPTAの意見を知ることが必要だ。
- ・アンケートの内容や実施方法は、PTAが行うアンケートなので、地区委員の中のPTA代表が中心になり、PTAの方で検討するほうがよい。
- ・アンケートでPTAの意見を把握し、第4回の地区委員会の中で検討するのがよい。
- ・地域の方にも、地区委員会だよりで進捗状況をしっかり伝えて、意見をいただきながら進めたい。

(2) 今後の進め方について

<主な意見>

- ・アンケートにより、説明会の開催の希望の有無なども伺い、アンケート結果の返し方を検討する。

(3) 次回開催について

- ・PTAアンケート等により、PTAとしての考え方をまとめ統合について検討する。

○PTAアンケートの趣旨

現在、朝倉小学校の児童は全校156名で、1年生から6年生まで各学年1クラスと特別支援学級3クラスという学校規模であり、「クラス替えができないことによる、子どもたちの人間関係の固定化」「学校行事や集団で行う教育活動での制約」「PTA活動での保護者の負担増」等が心配されています。また、朝倉小学校区の未就学児の集計からも、今後も児童数の増加は見込めず、学年1クラスの状況が続くものと推測されています。このため、朝倉小学校では、PTA、自治会、青少推、子育て連、民生委員児童委員、学校、学校評議員による朝倉小学校適正規模地区委員会を立ち上げ、平成27年3月より、天神小学校との統合について検討を行っております。

地区委員会の中では、「小規模校のメリット・デメリット」について協議を行い、「少人数の学校にも良さはあるが、子どもたちの様々な活動を保障するためには、ある程度の学校規模が必要である」との意見が出され、PTAとしても、「統合に向けて課題を明らかにし、1つずつ解決方法を考えながら進めていく」との考え方のもと、「子どもたちのより良い教育環境を整えるためには、やはり、天神小学校と統合することが望ましいという方向で話し合いを行っています。

つきましては、保護者の皆様のご意見をお聞きして、朝倉小学校PTAとしての考え方をまとめ、改めて地区委員会の場で最終的な協議を行いたいと考えておりアンケートを行うものです。

- *協議の概要は今後も、この「地区委員会だより」で保護者や地域の方々に報告してまいります。そして、地区委員会では、保護者や地域の方々のお考えを生かしながら検討を進めていこうと考えておりますので、何かご意見がございましたら、地区委員または学校までご連絡ください。

◆「前橋市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」は教育委員会ホームページでご覧いただけます
(<http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/230/257/004/p003248.html>)

<「地区委員会だより」も後日ホームページ上に掲載いたします>

◆問い合わせ：前橋市教育委員会事務局 学校教育課教育企画係 電話：898-5865 FAX：221-3418

